東海道新幹線 京都駅ホーム可動柵使用開始について

東海道新幹線では、ホーム上の安全性をさらに向上させることを目的として、お客様のご利用の多いのぞみ停車駅を対象に、順次可動柵の設置を進めております。

この度、京都駅において、下記のとおりホーム可動柵の使用開始が決定しましたのでお知らせいたします。

1. ホーム可動柵設置

◆設置箇所 京都駅12番線ホーム

◆使用開始日

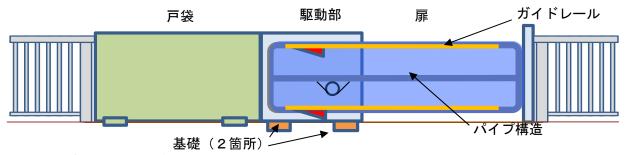
平成27年1月15日(木)

◆今後の設置スケジュール (予定)

平成27年3月:京都駅11番線ホーム

平成27年度中:京都駅13・14番線ホーム(13番線・14番線の順に工事着手)

2. 設置可動柵の構造



3. 設置可動柵のイメージ図



(写真は新大阪駅27番線)

4. 現在のホーム可動柵設置状況と今後の予定

【既設の可動柵】

東京駅 14~18 番線、品川 21·24 番線、新横浜駅 2·3 番線、熱海駅 6·7 番線 名古屋駅 14 番線、新大阪駅 27 番線

【今後の予定】

平成 26 年度:東京駅 19 番線 名古屋駅 15 番線 京都駅 11 番線

平成 27 年度: 名古屋駅 16・17 番線 京都駅 13・14 番線